

ほっとアングル Hot Angle



伊予市生涯学習推進大会

2月26日、「住民自治の向上を目指して…」をテーマに、伊予市市民会館で『伊予市生涯学習推進大会』が開催され、住民自治のあるべき方向性などについて学びました。パネルディスカッションでは、地域の代表者が、住民中心で地域行事を運営する際の苦労や喜びを語りました。また、講演では、愛媛大学地域創成研究センター長の藤目節夫先生が、「自分が住む地域の未来を住民が考え、創っていくことが大切。」と住民自治の重要性を述べました。



いよし花まつり

3月18・19日の2日間、しおさい公園伊予市民体育館で『いよし花まつり』が開催されました。

会場には、ペチュニアやマリーゴールド、ベゴニアなど、春から夏にかけて可憐に咲く花をはじめ、年中楽しめる観葉植物など約300種、2万点の植物が展示。販売価格も市場の2～3割安とあって、多くの人たちが花と緑を買い求めていました。

伊予サッカースクール フットサルで優勝

市内の少年サッカーチームである伊予サッカースクール(庭瀬臣吾監督)は、2月26日に徳島県池田町で開催された『第8回四国フットサル大会』に愛媛県代表として出場。予選のリーグ戦・決勝戦と全勝し、見事優勝しました。

フットサルは、5人制のミニサッカーで、室内でも気軽に楽しめる最近人気の高いスポーツ。伊予サッカースクールでは、11人制サッカーはもちろんのこと、フットサルにも力を入れてがんばっています。

優勝おめでとうございます。



伊予ライオンズクラブからAED寄贈



3月2日、市では、今年創立40周年を迎えた伊予ロータリークラブから、記念事業の一環としてAED 1 台の寄贈を受けました。AEDとは自動体外式除細動器と言い、心臓突然死を防ぐためのだけでも操作可能な心臓電気ショックの機械のこと。早速、いつでも使えるようにと、消防職員の指導のもと、市職員たちがAEDの操作方法を教わりました。寄贈されたこのAEDは、伊予市保健センターに設置され、不測の事態に備えます。



中山中学生が世代間交流

3月2日、中山中学校の1年生32人が、地元中山老人クラブの会員と竹ぼうきを作り、世代間の交流を深めました。老人クラブの会員から作り方を教わった生徒たちは、悪戦苦闘しながらも見事な竹ぼうきを完成。作った竹ぼうきは学校で使うほか、福祉施設に寄贈しました。



金婚祝賀式

長年苦楽を共にし、結婚50年目を迎えたご夫婦を祝福して、3月1日、ウェルサンピア伊予で『金婚祝賀式』が開催されました。市内で該当する96組192人のうち、52組99人が出席され、市からお祝い状と記念品が贈られました。式典の後は、とりのき保育所の園児による歌とダンスや、伊予民謡研究会による舞踊なども披露され、会場は和やかな雰囲気にも包まれていました。



しおかぜウォークなのはな大会

3月12日、JR伊予上灘駅から伊予長浜駅までの約17kmを海岸線に沿って歩く『しおかぜウォークなのはな大会』がJR四国主催で開催されました。当日は朝から小雨が降るあいにくの天気でしたが、参加した約120人は、途中で地区住民からお茶の接待を受けたり、沿線に咲く満開の菜の花を楽しんだりしながら、ゴールを目指して元気に歩きました。



リサイクル学習会

生活の中で毎日かわるゴミについてみんなが一緒に考え、地域を良くしていこうと、3月8日、さざなみ館で『なるほど!リサイクル学習会』が開催されました。この学習会は、湊町のリサイクル団体が企画したもので、参加者は、リサイクル業者や市の担当者による故紙リサイクルの現状やゴミを分別する際のポイントなどの説明に対し、熱心に耳を傾けていました。